

# ハンドボール No. 50

Japan Handball Association



社会人  
 学生  
 高専  
 高体連  
 中体連  
 小学生

全国大会  
 ブロック大会  
 都道府県大会

男子  
 女子

試合番号 **函館大学-男25**

年月日 **2023 年 7 月 27 日 (木)**  
 大会名 **令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会**

## 公式記録用紙

A 香川県立香川中央高等学校					B 明星高等学校									
北海道		函館市			函館大学アリーナ							2回戦		
前半	A 17	B 8	最終結果	A 37	B 16	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mシュート	A	B
7m得点/総数		A 3/3			チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 2/3		7m得点/総数	
		1	2	3				1	2	3				
								1011						

No.	香川中央	G	W	2'	D	DR	No.	明星	G	W	2'	D	DR
1	久保 健太						1	石川 カレン					
2	上野 航瑠	4					15	黒沼 昂平	3				
3	高尾 勇羽	7					16	大本 陽平					
4	西川 晁生	3					18	坂木 元香	2				
5	岡 永湧	2		1			21	安藤 真人	1				
6	佐藤 恭晴	2					22	平塚 優真					
7	芳崎 祐太	2					23	伊藤 遼					
8	間島 魁琉	2					24	西村 友希	3				
9	松原 瑠樹	2		1			25	石長 繁成	1				
10 c	中嶋 優翔	5					26	菅野 大雅	1		1		
11	太田 翔也	2					27	西連寺 大誠					
12	清水 喬空						28	永野 海斗	1				
13	相山 波瑠	3					29	坂本 幸哉					
14	川田 真吾	3					30 c	大森 陽平	4				
監督A		田中 潤					監督A		田口 貴仁				
役員B		木村 琉空					役員B		宮森 真花				
役員C		四宮 涼楓					役員C		片岡 瑠璃				

A **田中 潤** チーム役員A署名 **田口 貴仁** B

特記事項

レフェリー	堀田 侑佑	櫻井 隆光	堀田 侑佑	櫻井 隆光
TD	高橋 容平	小野寺 明彦	高橋 容平	小野寺 明彦
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



# ハンドボール No 51

令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会  
高松宮記念杯第74回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 試合結果・戦評報告書

競技日	2023年7月27日(木)		会場	函館大学	
種別	男子		回戦	2回戦	
チーム名			チーム名		
県立香川中央高等学校			明星高等学校		
得点合計	小計		小計	得点合計	
37	17	前半	8	16	
	20	後半	8		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

昨日の1回戦を快勝し勢いに乗る明星と春の選抜大会で3位に入った香川中央との試合は出だしから香川中央の流れで試合が進んでいく。③高尾のタイミングのはいポストやサイドへのパス、自らの豪快なシュートを決めるなど10分過ぎには7対1となり、やや遅い感はあるが、明星はここでチームタイムアウトを取る。ここから⑩大森の連続得点で食らいつくが、香川中央の勢いは変わらない。きっかけのはいタイミングでパスがさばかれ、⑪太田のサイドシュートや⑥佐藤のカットイン、②上野の7mTを挟んで得点を重ねていく。香川中央は退場で一人少なくなってもディフェンスの足がよく動き、間を割らせない。③高尾のパワフルなシュート、さらにGK①久保の好セーブもあり点差はさらに広がり、前半を17対8で折り返す。

後半に入り、⑩坂木の2本の7mTや⑭西村のミドル、カットインなどで追い上げをかけるが、香川中央のフットワークと素早いフォローディフェンスが衰えず、パスカットからの速攻を連取し、試合の主導権を渡さない。後半中盤には、控えメンバーを香川中央はコートに送り出し、スタートメンバーを温存する展開になる。コートに入った選手は次から次へと思切りのいいプレーを発揮して、ベンチの期待に応え、オフェンスのリズムとペースが変わることなく最後まで躍動する。

地力に優る香川中央が37対16で快勝した。

記入者

三浦 力